

創業70周年に当たる2020年に向けて 新3ヵ年経営計画「HOKKO Growing Plan 2020」をスタート



代表取締役社長

中島喜勝

北興化学工業は、化学メーカーとして1950年2月27日に創立いたしました。以来、農業とファインケミカル製品の製造・販売を主な事業内容として、着実に発展を遂げてまいりました。農業事業では、「種子から収穫まで護るホクコー農業」をモットーに、創立以来常に安全で優れた品質の農業を製造販売し、日本国内はもとより海外でも広く、農作物の安定供給を支えています。一方、ファインケミカル事業では、グリニャール反応をキーテクノロジーとして有機触媒、電子材料原料、医薬品中間体などの数多くのファインケミカル製品を開発し、産業社会に幅広く貢献しております。

当社グループは、長期的な成長イメージとして近い将来に目指す企業規模のターゲットを売上高500億円、経常利益50億円と定め、その実現の第一歩となる2018事業年度（2017年12月～2018年11月）から始まる新3ヵ年経営計画「HOKKO Growing Plan 2020」をスタートさせました。前3ヵ年経営計画（2015～2017事業年度）では、何よりも収益力の強化を目指し、不採算事業・部門からの撤退や不採算製品の生産中止等により、事業構造改革を推進してまいりました。この「事業構造改革期」を経て新たにスタートした計画では、計画期間を「成長期」と位置付け、(1) 既存事業の収益基盤強化、(2) 事業分野・領域の拡張、(3) 健全な財務体質の維持の3つの基本方針に沿った戦略を遂行することにより、当社の創業70周年に当たる2020年度に向けて、しっかりと成長軌道を描いてまいります。

本レポートでは、当社グループの事業活動と「環境・安全・健康」への取り組み（レスポンシブル・ケア活動*）を中心に紹介しています。ステークホルダーの皆さまには、当社グループの取り組みについて、ご理解を深めていただくとともに、今後の活動に向け、皆さまからの忌憚のないご意見を賜ることができれば幸いです。

2018年7月

■企業理念

「社会貢献」「環境」「技術」を経営のキーワードとし、全ての人々の幸せのため、食糧の安定供給に寄与する安全で安心な農業製品および産業活動を幅広く支えるファインケミカル製品を社会に提供していきます。

■経営の基本方針

『企業理念』の実現に向け、立案した事業計画を着実に実行することにより、持続的かつ安定的な成長を実現し、国内外の産業の発展と豊かな社会づくりに貢献します。また、取締役会を中心とした経営の自己規律のもと、中長期的な企業価値の向上を図るとともに、社会に信頼される企業であり続けます。

*レスポンシブル・ケア活動：化学工業界では、化学物質を扱うそれぞれの企業が化学物質の開発から製造、物流、使用、最終消費、リサイクルを経て廃棄に至る全ての過程において、自主的に「環境・安全・健康」を確保し、活動の成果を公表し社会との対話・コミュニケーションを行う活動を展開しています。この活動を「レスポンシブル・ケア（Responsible Care）活動」と呼んでいます。本レポートでは、「レスポンシブル・ケア」を略して、「RC」と表記することもあります。

3ヵ年経営計画「HOKKO Growing Plan 2020」(2018～2020事業年度) Challenge to Change —未来を切り拓くため、あらゆる変化に挑戦する—

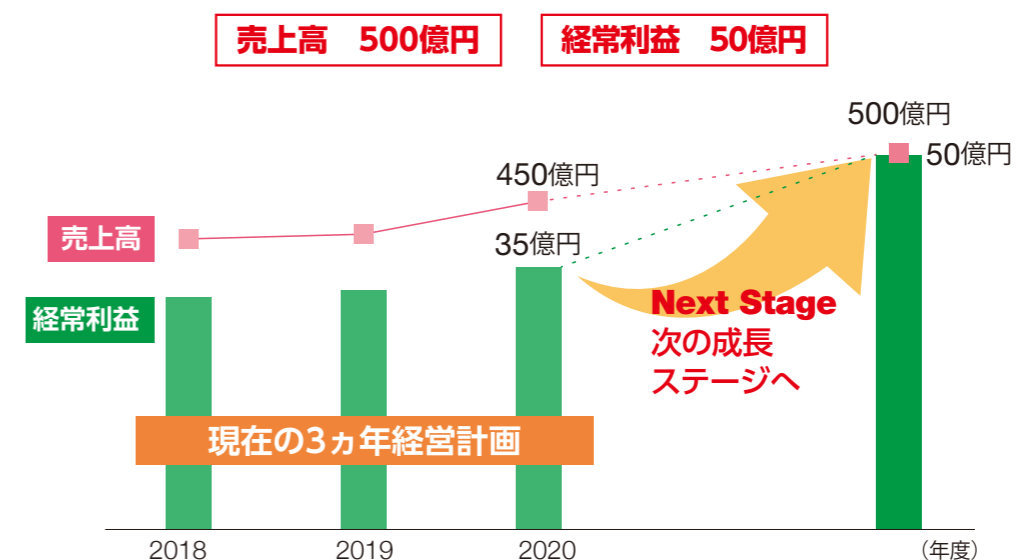
■基本方針

既存事業の収益基盤強化	事業分野・領域の拡張	健全な財務体質の維持
海外市場への取り組み強化 業務プロセス等の改革・改善等	アライアンスやM&Aも活用した 新たな業務分野への進出等	成長投資や株主還元とのバランスを 確保し、内部留保に注力
コビジネスの収益力を強化し 利益成長のドライバーに	新たな売り上げや付加価値の創出	成長を支える 安定したフレームを維持

■目標とする経営指標



■当社グループが近い将来に目指す企業規模のターゲット



CONTENTS

HOKKO CHEMICAL PROFILE	11 工場紹介	19 労働安全衛生、保安防災
2 トップメッセージ	12 社会から信頼される企業	20 化学品・製品安全、物流安全
3 3ヵ年経営計画	RESPONSIBLE CARE REPORT	21 社会との対話
4 企業情報	14 レスポンシブル・ケア マネジメント	HISTORY & LOCATION
6 事業内容	15 レスポンシブル・ケア活動の目標と実績	22 北興化学工業のおゆみ
10 研究所紹介	16 環境保全	23 事業所所在地